

Si-R G200 V02.11 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	追加内容
1	データ通信モジュール	動作検証済みのデータ通信モジュール一覧に機種を追加しました。 ※動作検証済みのデータ通信モジュール(富士通ホームページ) http://fenics.fujitsu.com/products/sir/sirg200/#supportcard 以下のデータ通信モジュールを追加。 ・L-03F NTTドコモ (USB)
2	接続先監視機能	以下の監視時間の設定範囲の拡大対応を行いました。 正常時送信間隔 : 1~3600秒 異常時送信間隔 : 1~3600秒

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V02.07~V02.10	ドメインリスト取得コマンド(getdomainlistコマンド)の綴り誤りを訂正。
2	V01.00~V02.10	IKEv1 Dead Peer Detection(DPD)有効時に、IPsec/IKEパケットが送出されるインターフェイスがダウンしてもDPDによるSA解放が行われない。
3	V01.00~V02.10	廃棄すべきVRRP仮想MACアドレス宛のパケットを誤って転送することがある。
4	V02.03~V02.10	透過モード使用時にVRRP機能と併用できない。
5	V01.00~V02.10	装置へtelnet接続できなくなったりコマンド表示が途中で止まり、それ以降、装置にアクセスできなくなるのが、ごく稀に発生する。
6	V02.06~V02.10	ドメインリストから削除したはずのドメインに対して名前解決を実施してしまう
7	V02.03~V02.10	装置から端末等へftpにて基本ソフトウェアを退避時に本ftp通信以外の通信にて遅延が発生し、通信エラーとなることがある。
8	V01.00~V02.10	データ通信モジュールを利用した環境で、通信不可となったりスループット低下が起きる場合がある。
9	V01.00~V02.10	同一装置上にて動的VPNサーバ+クライアント設定が共存する環境において、動的VPNクライアント設定の動的定義変更を繰り返す中に"show dvpn server user"コマンドを実行すると装置が再起動することがある。